

学校名 上溝南高等学校 PTA

テーマ 『PTA もチームでチャレンジ!』

相模嶺の山並みをはるかに望み、相模川の豊かな大河に寄り添われ、相模野の大地に抱かれた上溝南高等学校は、昭和51年4月に開校された全日制の普通科高校です。JR相模線番田駅から徒歩10分という立地にあります。

生徒たちは「チームでチャレンジ!」を合言葉に、豊富な行事や部活動など学習だけでなく様々な活動に意欲的に取り組んでいます。

上溝南高校では、平成23年より地域と共に歩み学ぶ SFP（サイエンス・フレンドリー・プログラム）という取り組みを行っています。ホテルの観察会など上溝地域の豊かな自然や身近な科学的題材を活用し、教育交流を図っています。

また、定期的な地域清掃や近隣小中学校への学習ボランティア、JR東日本とコラボレーションしたバンダバンダまつりなどの地域連携活動を通し、「上南生」は日々成長しています。

上溝南高校 PTA は、本部、学年、成人教育、広報、環境整備、交通安全の常任委員会と指名委員会、協力委員会で構成されています。指名委員会は、本部を除く常任委員会より選出され、本部役員の指名を担います。協力委員会は、ペンキ塗りや球技大会での豚汁作りのふれあい活動の際に協力をお願いしています。

現在、役員は入学式において選出しています。

私たち PTA は生徒同様にこの「チームでチャレンジ!」を合言葉に「上南生」の応援団として活動しています。

「保護者一丸となって、安心安全な教育環境改善にチャレンジ!」として環境整備委員会による花植え、交通安全委員会による自転車点検、ふれあい活動によるペンキ塗りを行っています。

「地域の皆さんとの交流にチャレンジ!」として六校会での取り組み、バンダバンダまつりへの参加をしています。

「生徒たちとのふれあいにチャレンジ!」では生徒会との懇談会開催、球技大会・上南祭体育部門でのドリンク提供をしています。

「保護者間の親睦を深め、共に学ぶことにチャレンジ!」では成人教育委員会による研修旅行や講習会の開催、学年委員会による大学見学会、卒業式後の茶話会パンダカフェを行っています。

チャレンジという言葉は、できることをできる範囲で続けるだけでは使えません。今より背伸びをし、成長したときにチャレンジしたと言えるのです。

私たち PTA もよりよくするにはどうすればと考え、生徒たちの活動に刺激をもらいながら活動しています。

休日や仕事のシフトを調整し会議や事業の企画をするのは簡単ではありません。思春期の子育ての時期は、親世代からも頼りにされ始める時期でもあります。忙しい中で時間のやりくりは日々の生活の中でのチャレンジです。

伝えたいのは、このチャレンジが、私たちに与えてくれるのは、大きな喜びということです。

ふれあいの際に毎回感じることでありますが生徒たちは素直に感謝を伝えてくれます。そのことは、私たちの大きなモチベーションとなっています。生徒の応援団であると同時に私たち自身がお互いを応援団として支え、成長することで自分を応援していると言えるのです。

かみなんは PTA もチームでチャレンジ!



2019年スクールキャラクターバンダパンダ